

【様式2】

令和2年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(管区等名： 警察庁)

契約名称及び内容	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合とした財務大臣通知上の根拠区分	備考
PCB廃棄物処理作業 一式	支出負担行為担当官 関東管区警察学校庶務部会計課長 峰岸 和徳 関東管区警察学校 東京都小平市喜平町2-5-1	令和1年10月3日	中間貯蔵・環境安全事業株式会社 北海道PCB処理事業所 北海道室蘭市仲町14-7	2010401053420	会計法第29条の3第4項 契約の相手方のみによって履行が可能であるため	-	9,709,700円	-	-	契約の相手方が法律によって規定されているため	①イ(イ)	

〔記載要領〕

1. 本表は、「随意契約見直し計画」(公共調達の適正化に関する関係省庁連絡会議)の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、令和元年度に締結した契約のうち、令和2年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、随意契約によらざるを得ない事由を記載することとし、「随意契約によらざるを得ない場合とした財務大臣通知上の根拠区分」欄は、「公共調達の適正化について」記1. (2)①の区分(例:イ(ロ))又は③のイからハに掲げる区分を記載すること。